

松本市史 平成・令和版 刊行事業 概要

1 趣旨・目的

市制施行90周年記念事業として、平成10年3月に「松本市史」を刊行し、27年が経過しました。その間、四賀・安曇・奈川・梓川・波田地区との合併により市域が変わるなど、松本市は大きく変化をしてきました。

そこで、これまで蓄積してきた調査・研究成果を踏まえ、自然や歴史、文化等を改めて見直すことで、市民共有の財産とすることを目指し、松本市史平成・令和版（仮称「松本市史－平成・令和版－市制施行120周年記念」）を令和9年度に刊行するものです。

2 留意事項

誰もが親しめる市史とするため、平易な文言で記述し、写真・図を多く取り入れるなど、市民が気軽に手に取れるものとし、特に若い世代にもアピールできるような構成・内容とします。また、調査・研究の結果を踏まえ、精度の高い内容とします。

3 これまでの市史等の刊行実績

S8「松本市史 上・下」、S44「市政60年のあゆみ」、S62「市政八十年のあゆみ」、H10「松本市史(5巻11冊)」

4 松本市史 平成・令和版 編集委員

任期：令和8年1月8日～11年1月7日

委員：別添名簿のとおり

5 松本市史 平成・令和版 内容等

(1) 仕様等

A4版、ソフトカバー、オールカラー 420ページ程度、2,500部刊行
販売価格3,000円予定

(2) 構成・内容案

ア 松本市の歩み(90ページ程度)

(ア) 松本市の歴史の概要

合併5地区を加えた松本市の歴史

(イ) 松本市の変遷

松本藩から明治時代を経て、市制施行から現代までの変遷

松本市域の合併の変遷一覧表を添付

イ 35地区の概要(190ページ程度)

35地区ごとに、①地区の地理的環境、②地区の歴史の変遷、③地区のたから(文化財・行事等)を紹介(平成合併地区に重点)

(ア) 旧松本市

概説20ページと各地区4ページ(見開き)で紹介

(イ) 平成合併地区

四賀、安曇、奈川、梓川、波田の5地区は、旧市各地区よりページを多くし、紹介(原始～近世までの歴史・解説)

- ウ 平成・令和の歩み (80 ページ程度)
平成元年～令和8年までの各年を見開きで紹介
- エ 人物 (10 ページ程度)
歴代 市長・副市長・収入役、 正・副議長、名誉市民ほか
- オ 統計・グラフ (10 ページ程度)
- カ 地図、航空写真 (20 ページ程度)
- カ その他 [あいさつ、目次、コラム、奥付など] (20 ページ程度)

6 編集会議

(1) 令和7年度

| No. | 時期 | 内容 |
|-----|----|-----------------|
| 1 | 1月 | 新市史概要及び編集方針について |
| 2 | 1月 | 内容・構成について① |
| 3 | 2月 | 内容・構成について② |
| 4 | 3月 | 調査・史資料収集について |

(2) 令和8年度～9年度

各年度5回程度開催 (調査・執筆状況報告、原稿検討)

7 全体スケジュール

| 項目/年度 | R7 | R8 | R9 | 備考 |
|-----------|----|----|----|---------------|
| ①内容・構成の検討 | → | | | |
| ②調査・撮影・収集 | → | | | 特別専門員・助手(文書館) |
| ③執筆・編集 | → | → | | 編集委員7名 |
| ④編集(校正)会議 | | → | | 編集委員7名(年5回程度) |
| ⑤入稿・校正・印刷 | | | ⇒ | 3月下旬刊行予定 |
| ⑥配布・販売 | | | ⇒ | 3月下旬から販売 |



市町村史概要

○ 松本市史

- 1 発行年
平成5年～10年 <平成元年着手> 市制施行90周年記念事業
- 2 販売価格
1冊 5,000円
- 3 仕様
A5版、5巻11冊、巻頭カラー印刷
- 4 内容
第一巻 自然編
第二巻 歴史編Ⅰ（原始、古代、中世）
歴史編Ⅱ（近世）
歴史編Ⅲ（近代）
歴史編Ⅳ（現代）
第三巻 民俗編
第四巻 旧市町村編Ⅰ（松本町、松本村、松本市）
旧市町村編Ⅱ（島内、島立、新村、和田、今井）
旧市町村編Ⅲ（神林、笹賀、芳川、寿、内田）
旧市町村編Ⅳ（中山、岡田、入山辺、里山辺、本郷）
第五巻 地名・年表・索引
- 5 執筆者
条例に基づく附属機関の編纂委員会を設置し、総合的な審議、調査などを所掌、また、部門（5部門）ごとに編集委員を置き、調査・執筆

○ 四賀村史

- 1 発行年
昭和53年3月1日 <昭和45年着手> 四賀村発足20周年記念事業
- 2 販売価格
非売品
- 3 仕様
A5版、1,027ページ
- 4 内容
第一編 自然（総論、地形と地質、土壌、気候、動物、植物）
第二編 歴史（概説、先史時代、古代、中世、近世、民俗）
第三編 現代（総説、世帯・人口、治制、土地・財政、治安、保健衛生・福祉厚生、産業経済、交通・通信、教育・文化、観光）
年表
- 5 執筆者
元大学研究所主任、信濃史学会常任理事、信州大学教授、小中学校教諭 他

○ 安曇村誌

- 1 発行年
平成10年3月30日（第三巻は平成9年3月24日）＜昭和60年着手＞
- 2 販売価格
各巻5,000円
- 3 仕様
A5版、5巻、巻頭カラー印刷
- 4 内容
第一巻 自然（総論、地形、地質、気象、陸水、温泉、植物、動物）
第二巻 歴史（原始、古代・中世、近世）
第三巻 歴史（安曇村の概要、行政、財政、社会、産業・経済、交通・通信
電源開発、観光、教育・文化）
第四巻 民俗（村の環境と民俗、ムラのしくみと生活、作る・働く、
交通・交易、衣食住、人の一生、年中行事、まつる、楽しむ、
語る、民俗知識、方言、おわりに）
- 5 執筆者
長野県遺跡調査指導委員、信濃史学会委員、地方誌研究家、村誌編纂委員他

○ 奈川村誌

- 1 発行年
平成4年11月14日、平成6年5月24日＜昭和61年着手＞
- 2 販売価格
不明
- 3 仕様
B5版、3巻、カラー印刷（三巻の本編はモノクロ）
- 4 内容
第一巻 自然（地形と地質、気候、動物、植物）
第二巻 民俗（地理風俗、組織と生業、村人の生活、人の一生、民謡と芸能、
民謡と伝説、方言、明治以降の村政に携わった人々、短歌）
第三巻 歴史（原始・古代、戦国時代の梓川溪谷、交通路、尾州岡船、江戸
時代、明治維新、交通・運輸・通信の発達、電源開発、昭和他）
- 5 執筆者
古生物・気象・動物昆虫学会員、日本民俗学会評議員、住民（民俗学会
評議員・大学教授等編纂専門員が指導）

○ 梓川村誌

- 1 発行年
平成5年5月31日、平成6年3月31日、平成11年3月20日
＜昭和58年着手＞
- 2 販売価格
不明
- 3 仕様
B5版、3巻、巻頭カラー印刷
- 4 内容
第一巻 自然（地形・地質、気象、植物、動物） 民俗（ムラ、くらし）
第二巻 歴史（原始、古代・中世、近世、近代・現代）
続編 政治と戸口、産業経済、交通と通信、教育と文化、治安と消防・災害
村民生活の変化、自然・その他
- 5 執筆者
地元在住の歴史研究者

○ 波田町誌

- 1 発行年
昭和58年3月31日、昭和62年3月31日 ＜昭和52年着手＞
- 2 販売価格
不明
- 3 仕様
B5版、2巻（一部カラー）
- 4 内容
第一巻 自然編（地形資質、気象、動物、植物）、民俗編（概観、生活、
生産生業、交通交易、年中行事、民間信仰、芸能伝承）
第二巻 歴史現代編（原始、古代、中世、近世、近・現代）
- 5 執筆者
第一巻は信濃史学会理事が監修、専門家が執筆、地元委員は一部執筆、
第二巻は大学助手が調査執筆、県史編纂者が地元在住歴史研究家を指導し、
執筆